

## すべてが変わった日 (2020)

LET HIM GO

メディア 映画

ジャンル サスペンス ドラマ

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 113分

初公開日 2021/08/06

公開情報 パルコ ユニバーサル映画

映倫 PG12

## 【キャッチコピー】

行き過ぎた  
正義が、  
狂気を呼ぶ

## 【解説】

ダイアン・レインとケヴィン・コスナーがDV家族のもとから幼い孫を奪還しようとする祖父母夫婦を演じるサスペンス・ドラマ。共演はレスリー・マンヴィル、ケイリー・カーター。監督は「幸せのポートレート」のトーマス・ベズーチャ。1963年、モンタナ州。元保安官のジョージと妻のマーガレットは、息子夫婦と生まれたばかりの孫ジミーと幸せに暮らしていた。しかし息子はある日、落馬事故で帰らぬ人となってしまふ。3年後、息子の妻だったローナはドニー・ウィーボーイという若者と再婚、ジミーとともに町を出てノースダコタ州にあるドニーの実家へ行ってしまふ。しかしドニーがローナに暴力を振るう現場を目撃したマーガレットは、渋るジョージを押し切り、2人でローナとジミーを取り戻す旅へと出るのだったが…。

## 【クレジット】

|             |                  |                      |
|-------------|------------------|----------------------|
| 監督          | トーマス・ベズーチャ       | Thomas Bezucha       |
| 製作          | ポーラ・メイザー         | Paula Mazur          |
|             | ミッチェル・カプラン       | Mitchell Kaplan      |
|             | トーマス・ベズーチャ       | Thomas Bezucha       |
| 製作総指揮       | ジェフリー・ランパート      | Jeffrey Lampert      |
|             | ジョシュ・マクラフリン      | Josh McLaughlin      |
|             | キミ・アームストロング・スタイン | Kimi Armstrong Stein |
|             | ケヴィン・コスナー        | Kevin Costner        |
| 原作          | ラリー・ワトソン         | Larry Watson         |
| 脚本          | トーマス・ベズーチャ       | Thomas Bezucha       |
| 撮影          | ガイ・ゴッドフリー        | Guy Godfree          |
| プロダクションデザイン | トレヴァー・スミス        | Trevor Smith         |
| 衣装デザイン      | キャロル・ケイス         | Carol Case           |
| 編集          | ジェフリー・フォード       | Jeffrey Ford         |
|             | メグ・レティカー         | Meg Reticker         |
| 音楽          | マイケル・ジアッキノ       | Michael Giacchino    |

**出演**

ダイアン・レイン

Diane Lane

マーガレット・ブラック  
リッジ

ケヴィン・コスナー

Kevin Costner

ジョージ・ブラックリッ  
ジ

ケイリー・カーター

Kayli Carter

ローナ・ブラックリッジ

レスリー・マンヴィル

Lesley Manville

ブランチ・ウィーボーイ

ウィル・ブリテン

Will Brittain

ドニー・ウィーボーイ

ジェフリー・ドノヴァン

Jeffrey Donovan

ビル・ウィーボーイ

ブーブー・スチュワート

BooBoo Stewart

ピーター